

saveMLAK ニュースレター

第 82 号

開催報告：saveMLAK 報告会 2024

saveMLAK では、毎年 1 年間の活動を報告する年次報告会を開催しています。

2024 年は 6 月 23 日 (日) に Meetup と同じ日程で報告会を開催しました。

■ プログラム

14:00-14:45

【第 1 部】第 158 回 saveMLAK MeetUp

- ・ 会計報告
- ・ 次号ニュースレター編集者、掲載記事について
- ・ 図書館総合展への出展について (オンライン・会場でのポスターセッションで参加) など

15:00-16:30

【第 2 部】年次報告会

- ・ 活動振り返り
- ・ 鼎談：COVID-19 調査の休止を迎えて
- ・ 2024 年能登半島地震関連エディタソン

15:00 からの年次報告会では、ニュースレターを見ながら前回の年次報告会から今年 6 月までの 1 年間の活動を振り返りました。2023 年は関東大震災から 100 年という年でもあり、関東大震災に関する記事が寄稿されていました。また、図書館総合展では【みんなで育てる図書館災害救急 BOX】のキックオフミーティングが行われ、知見が saveMLAK の Wiki で公表されています¹⁾。

鼎談では、COVID-19 の公立図書館等動向調査に参加したメンバー 4 人 (今井つかさ、江草由佳、呉服淳二郎、子安伸枝) による振り返りが行われました。

今井つかささんは 2020 年から 2021 年頃の調査に積極的に参加しておられ、SNS に関する付帯調査の実施を提案されました。江草由佳さんは saveMLAK にずっと関わっている方のお一人で、COVID-19 の調査でも調査からプレスリリースまでのすべての過程に関わって来られました。呉服淳二郎さんは公共図書館に勤務するようになったタイミングでコロナ禍を迎え、saveMLAK のような横のつながりによる調査があると知り参加するようになったそうです。オンタイムで全国の状況を掴むことができた調査だったと当時を振り返りました。なお、プレスリリースに休館率の地図などのグラフ類が載るようになったのは呉服さんが初めに作図したことによるものです。

動向調査は有志によって行われているので、その時々で参加メンバーに変動がありますが、それぞれが役割を分担して取り組むことで、全国の公立図書館・読書施設の状況を調べることができています。調査を重ねるごとに、調査対象館数が 1,409 館から 1,741 館へと増えていっていることが象徴的かと思います。動向調査をしていくことが、期せずして今まで把握していなかった図書館を発見することにも繋がりました。

登壇者からのコメントをいくつか紹介します。

- ・ 調査というと、どこかの機関が調査し、その結果を後から知るといことが多いが、3 日間という日程で自らが調査し、発表するところまでを行うので、状況全体が見えてくる、そういった活動に自分が参加しているということが楽しくよかった。
- ・ 一番楽しかったのはプレスリリースの作業で、Google ドキュメントに下書きを準備し、みんなで Zoom でワイワイ言いながら編集する作業が楽しかった。文章には残らないが、調査でわかったことを調査者同士がオンラインで共有できたのがよかった。プレスリリースを作るのは大変だったが楽しい活動だった。調査に関していろいろやったが、いろいろな情報共有できる時間だった。
- ・ 自分の館にいただけではわからない、全国の図書館の様子がわかってよかった。自分たちの調査がいろいろなところで引用されたり数値として注目されることも嬉しかった。



- ・組織がきっちりした縦割りの調査主体ではなかったため、オプトアウト制と違ってやれると思ったことをいろいろ手を出してやってみた。調査関係者がそれぞれ関わる中でいろいろな方針ややり方を考えてくれ、それを引き継いで調査が成り立っている。
- ・動向調査で得た経験は調査以外でも活かしている。
- ・調査を一番最初に始めたカーリルの吉本さんの影響の大きさや、調査の各段階でサポートしてくれた皆さんの力を感じた。また自分がデータを作るということを体験できた。Web を調べるという調査方法を体験から理解できたことは今後、何かを調べる際にも役に立つ。
- ・今回の調査でとても良かったのはプレスリリースを出したことです。出すことが大事だということは知っていたが、実際にプレスリリースを書いて出すということを実際やってみて、こうやればいいんだという気付きと、こうすれば知ってもらえるという手応えを得た。

調査シートの整備を行ってくれていた常川真央さんから「今回の調査で、Google スプレッドシートの使い方がうまく行ったようで良かった。また、ウェブアーカイブの意味・有効性がわかる調査だった。ウェブアーカイブとスプレッドシートの組み合わせの汎用性もわかった」とコメントいただきました。

鼎談中にはちゃんと申し上げられませんでした。この公共図書館動向調査に関わってくださったすべての皆様に御礼申し上げます。

当日のアーカイブを YouTube に残してありますので、よろしければ御覧ください²⁾。

1) 【みんなで育てる図書館災害救急 BOX】

<https://savemlak.jp/wiki/QQbox>

2) 鼎談「COVID-19 調査休止を迎えて」(今井つかさ、江草由佳、呉服淳二郎、子安伸枝ほか)

<https://youtu.be/9QnCzUkRlcs?si=dbBilb1609MOI7Zr>

★動画中に 2024 年 3 月に 37 回調査と発言していますが、2024 年 1 月の誤りです。申し訳ありません。

★カレントアウェアネスに寄稿した際の執筆者は 4 人で、そのうち 3 人が鼎談のメンバーでした。夜中に校正の対応ミーティングをしたのを懐かしく思い出しました。

【子安伸枝】

図書館総合展 2024 への出展について

11 月に開催される「図書館総合展 2024」にて、ポスターとイベントでの出展を企画中です。近々、図書館総合展ウェブサイト (<https://www.libraryfair.jp>) に詳細を掲載いたします。

11 月 5・6・7 日：パシフィコ横浜 会場開催
11 月 16～24 日：オンライン開催

saveMLAK 会計報告 2024 年 4、5 月度 (2023 年度決算報告を含む)

2023 年度決算報告 (第 13 期)

<https://savemlak.jp/wiki/決算報告>

第 158 回 saveMLAK Meetup で決算報告をおこないました。決算報告書ならびに監査報告書は、上記 URL へアクセスし、ご覧ください。

2024 年 4 月度会計報告

ゆうちょ振込専用：	71,440 円
ゆうちょ総合：	716,960 円
4/1 受取利子 4 円	
みずほ：	7,000 円
残高合計：	795,400 円

2024 年 5 月度会計報告

ゆうちょ振込専用：	71,440 円
ゆうちょ総合：	716,960 円
みずほ：	8,000 円
5/25 寄付 1000 円 (糸野)	
残高合計：	796,400 円

【saveMLAK ファンド係】



2024年6～7月の出来事と今後の予定

6月23日（日）

saveMLAK 報告会 2024 を開催
同日に第159回 Meet Up を開催

7月23日（火）

第159回 Meet Up を開催

8月25日（日）

第160回 Meet Up を開催予定

編集後記

ニュースレターの編集がほぼ終わり、あとは発行するだけという段になって、8月6日に宮崎県日向灘を震源とする地震が発生（宮崎県日南市で震度6弱を観測）。そして、8月9日にも神奈川県西部を震源とする地震が発生しました（神奈川県厚木市ほかで震度5弱を観測）。一部の施設では、被害が報告されており、対応にあたられている関係者の皆様には、くれぐれも安全に留意いただき活動されることを願っています。

saveMLAK でも、被害報告の反映をおこない始めました。少しの時間で結構ですので、報道などでMLAK 施設の被害状況や運営状況を見かけた際には、その情報を確認し、saveMLAK の施設ページに記載していただけると嬉しいです。みんなで少しずつできる範囲で携わっていきましょう。

そして、皆さん自身も、今一度改めて、身の回りの防災確認をしましょう。

【あこたかゆき：編集担当】

編集発行：saveMLAK プロジェクト
発行日：2024年8月10日（土）（第82号）
発行所：神奈川県横浜市中区相生町3-61 泰生ビル
さくら WORKS<関内>407
アカデミック・リソース・ガイド株式会社内
saveMLAK プロジェクト
E-mail：pr@savemlak.jp
URL：<https://savemlak.jp/>

